

予算審査特別委員会からの報告（一部抜粋）

3月10日～12日、令和3年度予算審査特別委員会を開きました。

総務費

Q市職員のストレスチェックの対応は

A高ストレスと判定された職員は、本人の希望により産業医との面接指導を実施し、所属長として労働衛生管理上の配慮指導を行う。高ストレスと判断された職場については、職員の適正配置、職場内の協力体制の構築、業務の改善をはじめとする職場改善に努める。

Q公共施設官民プロジェクト事業の予定は

A新年度は、5回の会議と市民のワークショップを行い、施設の機能について具体的に進め、基本的な考え方を秋ころまでにまとめたい。



▲市公共施設整備検討会議の様子

民生費

Q高齢者の除雪サービスについて

A屋根の雪が落ちて通路をふさいだときや、排気口が埋まったときの除雪にも対応している。

Q「小規模保育すまい留」の課題はあるか

A現在25人を受け入れているが、10人が卒園したあと、新年度に「すまい留」を第一希望としている方が1人で、今のところ16人でのスタートとなる。希望者が少ないのは3歳になった年度末に転園する必要があることが原因と思われる。

衛生費

Q民間PCR検査は、どのような場合に助成を受けられるのか

A身近なところで感染者に接触したが、保健所の基準で濃厚接触者と認められないような場合に助成をする。まずは、は一とふる内の相談窓口で電話し、助成対象になるか相談してほしい。

Q医療人材交流拠点形成事業は10年間継続されて来たが成果は現れているか

A道内の地域医療について研修する場として高い評価をいただいている。また、医歯大学を卒業後、留萌に関心を持ち研修医として市立病院で勤務する方もいる。

農林水産業費

Qスマート農業推進事業は、水稲栽培に活用されるのか

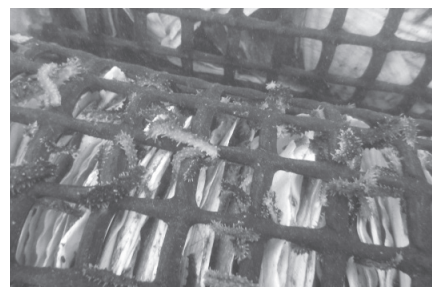
A令和3年度から水稲の栽培に活用できる。2月に幌糠に設置したGPS基地局を活用し、自動操舵のトラクターが稼働できる状態にある。



▲スマート農業走行試験

Qナマコ資源増大共同事業の今後の事業展開は

Aナマコは令和2年度で事業化の目処が立った。今後、産学官連携でミズダコや海藻類の実証試験に取り組む。



▲試験礁に放流したナマコ

商工費

Q観光・地域ブランド力向上事業は

A道内外のイベントで留萌の知名度向上を図るもので、一部を留萌観光協会に委託する予定。



▲どさんこプラザ有楽町店(東京)

Q観光グランドデザイン事業は

A道の駅を核とした観光振興を図っていききたい。モノ消費からコト消費へのニーズに合わせたグランドデザインを考えている。

土木費

Q除雪集計システム導入事業は

Aシステム構築650万円、端末140万円で除雪関係車両にGPS端末を貸与することにより、稼働状況が把握できる。

Q市営住宅管理戸数は

A老朽化した平屋の解体を進め、11年度までに用途廃止し、1,046戸とする。

教育費

Q東光小学校に屋外トイレ設置は

A老朽化により解体し、緊急用として新しいトイレを借り上げ、設置する。

QGIGAスクール支援委託の内容は

A市内の小中学校の児童、生徒に対し1人1台の端末を配置するため、後方支援や教材支援を行う。

Qスクールソーシャルワーカーについて

Aこれまでの方が令和2年度で退任されるので、後継者として精神保健福祉士の資格を持つ方を予定している。

留萌市議会だより

第140号

令和3年5月1日発行

●留萌市議会事務局

TEL42-1907 FAX43-6700

URL : <http://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html>

E-mail : rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

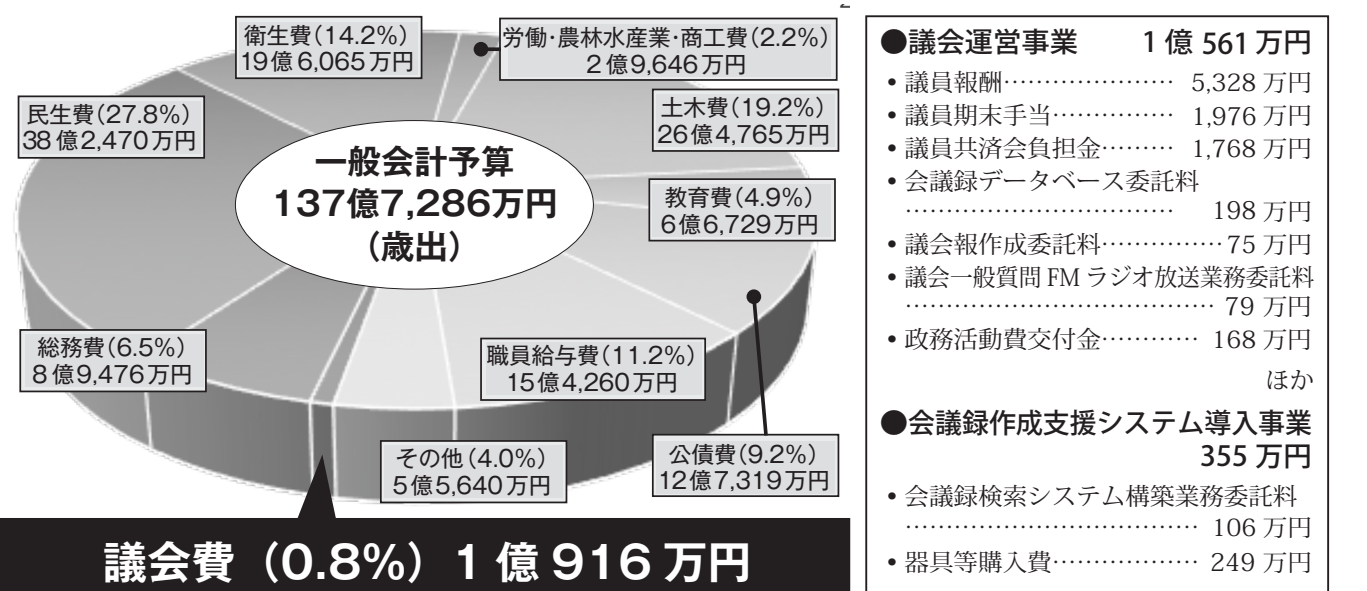
議会です こんにちは

主な内容

- P12 ・ 令和3年度一般会計予算と議会費の内容
- P13 ・ 令和3年度予算審査特別委員会からの報告
- P14 ・ 第1・2常任委員会からの報告
- P15～P17 ・ 第1回定例会一般質問と答弁
- P18 ・ 留萌市議会議員出席状況
- P19 ・ こんなことが決まりました ほか

留萌市の令和3年度一般会計予算(歳出)と議会費の内容

令和3年第1回定例会で可決した一般会計予算は137億7,286万円で前年度当初予算と比べて2億6,675万円、2.0%増加しました。また、市議会の予算は、1億916万円で、前年度当初予算と比べて58万円、0.5%減少しました。令和3年度の市の一般会計に占める市議会の予算割合は0.8%で、その主な内訳と内容は下記のとおりです。



フェイスブックと議会意見箱の反応と対応

- 昨年12月開設の「留萌市議会フェイスブック」は1,000人を超える方にニュースが届いており、500人以上の方から公式ページに「いいね」をいただいています。今後も早く！正確！な情報発信を心がけます。
- 「意見箱」は2月末現在で5通のご意見をいただきました。ありがとうございました。投函された市民意見は設置要綱に従い、回答の可否を判断し、必要に応じて常任委員会などで協議を行い回答します。



▲市内2施設に設置している意見箱

第1常任委員会

第1常任委員会の新しい委員会構成を紹介します。委員長 村山ゆかり／副委員長 横田美樹／委員 海東剛哲・笠原昌史・珍田亮子・戸水美保子・野崎良夫 総務部、地域振興部、都市環境部を所管し、令和2年は、21回の常任委員会を開催しました。

事業の対象世帯は、要介護認定又は要支援認定を受けている者などの条件に該当し、親族等からのごみ搬出支援を受けることが困難な世帯について個別収集する内容を確認しました。

●道の駅るもいの新たな交流拠点
令和4年春の供用開始を予定する道の駅るもい屋内交流・遊戯施設（仮称）の概要説明を受けました。事業費は、5億2400万円。アンケートによる意見を踏まえ、施設概要を決定しました。

●鉄道用地利活用
JR留萌線（留萌・増毛間）鉄道用地が無償譲渡されます。鉄道施設等撤去費用として約11億円が市に納付され、橋りょうの撤去や駅舎撤去、土留壁補修などが行われます。

●公共施設のキャッシュレス決済
令和2年12月から実施されているキャッシュレス決済（PayPay）の令和3年1月末までの利用実績は全体の約4%でした。今後も必要性検証のため、実証実験期間を

6カ月間延長する情報提供を受けました。

▲道の駅るもい屋内交流・遊戯施設 遊びの広場（仮称）イメージ図

第2常任委員会

第2常任委員会の新しい委員会構成を紹介します。委員長 鶴城雪子／副委員長 芳賀博康／委員 小沼清美・米倉靖夫・燕昌克・小野敏雄・村上均 留萌市立病院、市民健康部、教育委員会に関する事項などを調査します。令和2年は、18回の常任委員会を開催しました。

●東雲診療所の再開
留萌市立病院の敷地内にある東雲診療所は、病院の密を避け、院内感染予防対策のため軽症患者を4月1日から受け入れます。

月曜日から金曜日の午前8時15分から11時30分の受付時間で保険診療、予防接種、検診を行う等の説明を受けました。

●新型コロナウイルス接種における先行接種の実施
留萌市では、高齢者施設内における感染予防とクラスター発生

のリスク回避のため市内19施設763人（入所者424人・従事者339人）に先行してワクチン接種を行います。

ワクチン供給量として1箱（975回分）接種開始時期は4月中旬の予定との報告を受けました。

◇
議会意見箱に投函された市民からの意見・要望2件について、委員会では協議し、議長に回答しました。

▲はーとふるで行われた新型コロナウイルスワクチン接種シミュレーション

令和3年第1回定例会

般質問と答弁



むらかみ ひとし
村山 均
留萌公明党

質問 新型コロナウイルス感染症対策は

新型コロナウイルスの感染収束に向けて、ワクチン接種を円滑に進める体制構築が急務だが、留萌市での進捗状況と課題について伺う。



▲はーとふるでの集団接種実施に向けてのシミュレーション（模擬訓練）

【答弁】ワクチン接種会場は、市保健福祉センターはもとより、開館を予定している。10日間程度が接種可能で、配布予定のワクチンを保管する冷凍庫を3月16日に設置した。

3月中旬にワクチン接種案内センターを開設し市民の問い合わせや相談に応じたい。

質問 観光資源「JR留萌線（留萌・増毛間）鉄道用地」について

平成28年12月のJR留萌線（留萌・増毛間）の部分廃止に伴い、その後の譲渡に向けて調査が行われた。そこで観光資源としての活用策についての考えを伺う。

【答弁】留萌港に架かる鉄道橋は、人道橋、軌道跡地を遊歩道で活用するための安全性や耐久性、必要な管理体制など、市内での協議、市民や民間企業などのアイデアもいただきながら、新たなランドデザインの策定に併せ、活用可能性について検討したい。



むらやま 村山 ゆかり
萌芽クラブ

質問 市への民間人材採用

新年度は、新たな企業誘致事業、移住・定住政策、さらに専門知識を持つ優秀な人材を活用するためのセカンドキャリアの推進、市政運営への民間人材採用の方針が出された。特に民間人材採用について聞きたい。

【答弁】プロスポーツのOB、指導者として専門的な知識を持つ優秀な人材を確保し、子どものスポーツ活動の指導者として迎えるため、関係団体と連携

してセカンドキャリアを進めている。民間人材は、参事2人を採用。職員の意識改革、発想力の向上につなげたい。

質問 鉄道用地利活用

平成28年に部分廃止されたJR留萌線（留萌・増毛間）鉄道用地が無償譲渡される。鉄道施設等撤去費用として、約11億円が納付される。鉄道用地利活用の方針を伺いたい。



▲安全性などを確認し、補修保存が可能か検討される留萌川橋りょう

【答弁】増毛町の信砂川付近からオタルマセタベツ川付近の用地は、上水道送水管を敷設予定。その他の軌道跡地を遊歩道で活用するために安全性を確認。市民等からアイデアをもらいグラウンドデザインを策定し、活用可能性を検討したい。



うしろ 城 雪子
無党派

質問 留萌市における企業誘致の現状

企業誘致は、自治体の税収を上げることや、雇用促進など大きなメリットがあると考えられる。誘致を成功させるためには、地域性に合った企業誘致に力を入れる必要があるが、留萌市の企業誘致の現状を伺う。

【答弁】市は現在、民間企業数社と企業誘致に向け取り組んでいる。

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社とは、留萌管内のホタテ稚貝を市内の加工施設で処理し、カップスープ製品開発の実証実験を行う。株式会社モンベルとはアウトドアに関する、留萌市観光ランドデザインに生かすため、包括連携協定を結ぶ予定だ。

質問 道の駅新施設の整備計画

新施設は、幼児から低学年の遊戯施設だけでなく、一部を幅広い世代の市民や来場者のために開放し、本やパソコンなどで楽しめる空間づくりも必要だと考えるが、市長の考えを伺う。



▲ホタテ稚貝を使ったカップスープ（イメージ画像）

【答弁】今回子どもたちに限定したが、土産屋やカフェなどの設置でくつろいでいただき、今後、議員の意見も参考に進めていきたい。進化する道の駅を目指したい。

はが ひろやす
芳賀 博康
民 主

【質問】新型コロナウイルス感染症対策について

市における、ワクチン接種の対応と差別防止の取り組みについて伺う。



▲3月17日に行われた集団接種シミュレーションの様子

【答弁】集団接種に当たり、留萌医師会の協力を得て、医師1人、看護師2人を1チームとし、最大2チーム派遣を予定している。医師が問診、看護師がワクチン接種、接種後の経過観察は市の保健師が行う。ワクチン接種に伴うアナフィラキシーの発生を想定したシミュレーションの実施も検討したい。

差別に対する相談は、市民相談として受付し、国、道、弁護士会などの専門機関窓口へつなげる。

【質問】都市再生の展望について

都市再生の全体像と将来展望について市長の見解を伺う。

【答弁】留萌駅周辺は今後のまちづくりで重要なエリアと認識している。近接する道の駅周辺地区と一体となった整備を念頭に、社会教育機能と公共交通結節機能を兼ね備えた都市機能を集積する。道の駅を核とした賑わい拠点の形成と駅周辺地区の再生を図っていき



とみず みほこ
戸水美保子
留萌公明党

【質問】温泉施設送迎車両試験運行事業について

「おんせんタクシー留」の名称で親しまれ、喜ばれている事業だが、利用者の中には、乗降場所の追加、帰りの出発時刻の繰り上げなどを希望する声がある。市では利用者のアンケートをとり、5月には市民アンケートを実施する予定だが、結果は今後の施策に反映する考えはあるか。

【答弁】アンケート調査でいただいたご意見や、5月の市民アンケート結果については施策に反映させるべきものと考えている。今後、公共交通関係者などと協議を行うとともに、地域全体の

公共交通体制の一体的な検証に合わせ、検討を進めたい。



▲利用者を送迎する「おんせんタクシー留」

【質問】「労働者協同組合法」について

昨年末に「労働者協同組合法」が成立し公布されたが、法律を広く周知していく考えはあるかお聞きしたい。

【答弁】この制度が活用され、地域の課題の解決につながることを期待している。公布後、2年以内の施行にあわせ、市民に必要な情報を周知していく。



よこた みき
横田 美樹
萌 政 会

【質問】道の駅構想と周辺エリア整備

人口減少に適応した交流拠点づくりとして、多機能的な用途を考慮した市民意見の反映された施設とS・L移設や橋りょうなどの歴史的遺産の活用と新たな観光創造の可能性について伺う。

【答弁】施設外周について芝生やイン

がずに話し合いを続けてほしい。沿線自治体会議の協議内容を伺う。



▲存続があやぶまれるJ R留萌本線

【答弁】JR北海道からは沼田・深川間での部分的な輸送密度、存続するための経費について示された。留萌市は沿線自治体会議から離脱ということではなく座長として判断し、さまざまな交通体系を考えていきたい。



のざき よしお
野崎 良夫
無 会 派

【質問】中西市政残任期一年に対して

令和3年度は、中西市政における任期最終年で「総仕上げ」の期間となったので、5項目について見解を求める。市政執行方針から意気込みが伝わる一方、市民への「情報発信とPR」が弱いので、効果的な手法は、公約の実行については、100%達成されるのか。「第2期留萌市中期財政計画」にお

ターロッキングなどでの整備を検討し施設内にはできるだけ多くの道産木材を使用したい。

歴史的遺産については、橋りょうも含めて検討が必要と考え、今後市民らからアイディアをいただきながら、グランドデザインの選定に合わせて検討していく。



▲橋りょうなど歴史的遺産の保存

【質問】現在の防災対策について

減災・防災対策への市民意識向上と町内会組織力について、災害発生時の初期対応の重要性について伺う。

【答弁】住民に一番身近なコミュニティとして町内会の重要性についてより一層高まってきていると感じる。自主防災組織の設置数の増と防災活動の活性化が図られるよう訓練等への協力支援を継続していき、災害が起きる前に自らが考えていく組織づくりを行なっていく。

ける、今後の財政見通しは。留萌管内中核都市の首長として「リーダーシップ」をいかなく発揮されてきたか。中西市政の継続を心から強く期待している。「留萌の未来」に向けたまちづくりには何が重要か伺う。



▲市政懇談会の様子

【答弁】特に重要な政策課題は「市政懇談会」での情報提供、また「意見交換会」を開催してPRしたい。公約は着手中のものもあるが、任期内に全て実行できるよう取り組んでいる。財政の見通しは「市税の減収、市立病院への経営支援」などの課題がある。

リーダーシップについては「留萌地域総合開発期成会」の会長、「留萌南部衛生組合」の組合長として、精いっぱい頑張ってきた。留萌の未来に向かっては、民間の活力を引き出し、市民目線でのまちづくりを進めることが重要だ。任期満了まで全力で取り組む。



▲進化が期待される道の駅るもい

【質問】道の駅るもいの新たなステージ

開設から約1年を経過し、留萌市のランドマークとしての役割は果たしていると感じる。進化する道の駅として、

こんなことが決まりました

令和3年 第1回定例会
3月2日～12日

令和3年第1回定例会が11日間の会期で開催され、報告7件、議案20件などを審議しました。

【報 告】

- 専決処分報告について（工事請負契約の金額変更について）
- 専決処分報告について（損害賠償について）
- 専決処分報告について（令和2年度留萌市一般会計補正予算（第19号）について）

ほか4件 …………… 了・承認

【議 案】

- 令和2年度留萌市一般会計補正予算（第22号）
- 令和2年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 令和2年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 令和2年度留萌市水道事業会計補正予算（第2号）
- 令和2年度留萌市病院事業会計補正予算（第3号）
- 令和3年度留萌市一般会計予算
- 令和3年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算
- 令和3年度留萌市介護保険事業特別会計予算
- 令和3年度留萌市水道事業会計予算
- 令和3年度留萌市病院事業会計予算
- 留萌市介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市一般廃棄物収集支援条例制定について

ほか8件 …………… 原案可決

編集後記

令和3年度は、地元産業・地元企業の振興と企業誘致事業や民間人材採用などが積極的に推進され、人口2万人を下回ろうとしている留萌市に新たな風が吹いてきます。

一般質問では、道の駅のもい周辺エリアの整備や稼げる留萌の基盤づくり、JR留萌本線の行方など課題解決のための今後の見通しについて、厳しく問い質しました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、留萌市立病院は、看護師などが不足している状況下にあっても懸命な治療にあたってきました。心から感謝し、敬意を表します。そのような中、迅速な実施体制が確保され、予防のためのワクチン接種がスタートしました。明るい兆しが見えてくることを期待しているところです。（ゆ）

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

令和3年留萌消防組合議会第1回定例会を3月23日に開催し、「令和2年度留萌消防組合補正予算（第2号）」、「令和3年度留萌消防組合予算」他1件を審議し可決しました。また、全員協議会では、令和2年火災救急活動状況他2件について説明があり、昨年実施されなかった行政視察は、新型コロナウイルス感染症が収束後に、検討することとしました。



留萌南部衛生組合議会

2月25日に開催された「留萌南部衛生組合議会第1回定例会」では、令和3年度組合予算案の議案1件を審議し、可決いたしました。予算は、歳入、歳出それぞれ8億1,228万9,000円となりました。

一般質問では、横田議員が「ごみ分別」に関し、組合長の考え方を求めました。

議員から要望のありました議会活動に必要な「資料要求」の在り方も、この度整理し、ルールを確立しました。

令和2年度下半期 留萌市議会議員出席状況（10月1日～3月31日）

※第1回定例会後に委員会構成メンバーの変更あり

※委員会は開催状況によって出席回数が異なる

※（一）は出席対象外の会議

※第1 回定例会後に委員会構成メンバーの変更あり ※委員会は開催状況によって出席回数が異なる ※(一)は出席対象外の会議	議 員 名	① 横 田 美 樹	② 小 沼 清 美	③ 海 東 剛 哲	④ 芳 賀 博 康	⑤ 燕 昌 克	⑥ 珍 田 亮 子	⑦ 米 倉 靖 夫	⑧ 戸 水 美 保 子	⑨ 小 野 敏 雄	⑩ 笠 原 昌 史	⑪ 鵜 城 雪 子	⑫ 村 上 均	⑬ 村 山 ゆ かり	⑭ 野 崎 良 夫
委 員 会 名 等		開催 日数	出 席 日 数												
定 例 会（ 開 会 日 ）	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
臨 時 会	3	3	3	3	3	3	3	1	3	3	3	3	3	3	3
特別委員会（予算審査）	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1
議 会 運 営 委 員 会	12	－	－	－	－	12	12	－	－	12	12	－	12	12	－
第 1 常 任 委 員 会	12	12	－	2	－	－	11	10	12	－	12	－	－	12	10
第 2 常 任 委 員 会	9	－	9	7	9	8	－	1	－	9	－	9	9	－	－
議会広報広聴常任委員会	9	9	9	9	9	－	9	－	9	－	9	－	－	9	－
全 員 協 議 会	12	12	12	11	12	10	11	11	12	12	11	12	12	12	9

新型コロナウイルス感染防止対策

留萌市議会では、新型コロナウイルス感染防止対策として、手指のアルコール消毒はもちろん、会議室へのアクリルパーテーションの設置、換気の目安となる二酸化炭素濃度計を設置しています。



CO2濃度・温度・湿度をリアルタイムで計測でき、適切な換気のタイミングが一目で分かります。また、議会事務局職員の皆さんが、使用後のマイクなど消毒をするなど感染防止対策を徹底しています。

一般質問通告を中吊り広告風に！

議会活動を分かりやすくお知らせするツールとして「かわら版」を平成24年3月より市内公共施設に設置していますが、定例会前に一般質問通告を中吊り広告風に作成しています。

「分かりやすい」「見やすい」と声をいただいています。設置場所は、市役所、市立病院、るもいプラザ、JR留萌駅、沿岸バス留萌ターミナル、道の駅るもいなど13カ所です。

